

田口 敏行 TAGUCHI Toshiyuki

たぐち としゆき

職位	専任教授
取得学位	商学修士(昭和63年3月)慶応義塾大学
最終学歴	慶応義塾大学大学院商学研究科経営学・会計学専攻博士課程単位取得満期退学
専門分野	経営戦略、経営組織、中小企業・ベンチャー
主な担当科目	ベンチャー企業論、経営戦略論、大学院進学入門、大学院進学指導、経営組織論、国際情報産業論、アジア経済論、国際経営論A、国際経営論B、経営学入門
研究テーマ	・イノベーション ・技術移転と研究開発 ・戦略と組織
所属学会	日本経営学会、研究・イノベーション学会、国際経営学会、組織学会、日本経営診断学会、非営利法人研究学会

教育・研究内容

教育:できるだけ新しいテーマをセレクトし、実践的な事例を中心に経営ノウハウを提供していく。
データや構造などビジュアル的にもわかりやすく進めていきたい。
21世紀のリーディング産業やコア技術、そして企業の競争力につながる戦略のあり方を学んでもらいたいと考えています。

研究:資源ベースの戦略論や組織能力のあり方、そして持続的な競争優位につながる競争力とは何かを研究しています。
イノベーションにあふれる企業のケースなども検証しています。

著書

1	CIM経営管理の国際的展開	平成7年1月	同文館出版
2	現代経営学総論	平成9年4月	海声社
3	必携実務公益法人	平成11年3月	財団法人運輸政策研究機構
4	競争と協調の技術戦略	平成11年5月	ミネルヴァ書房
5	産学協同と研究開発戦略	平成15年3月	白桃書房
6	まなびのとびら	平成25年3月	羽衣出版

学術論文

1	西ドイツにおける『労働の人間化』の動態研究と今後の課題(修士論文)	昭和63年3月	慶応義塾大学大学院商学研究科
2	生産部門のシステム統合にみる合理化分析ードイツの事例ー	平成3年12月	慶応商学論集第5巻第2号
3	ドイツ企業経営における新型技術の展開と労務政策	平成4年8月	三田商学研究第35巻第3号
4	欧州のエレクトロニクス産業と企業分析	平成5年3月	慶応商学論集第6巻第2号
5	知的熟練形成と従業員参加ーCIM戦略を背景としてー	平成6年3月	『静岡学園短期大学研究報告』第6号
6	静岡県にみる地域の情報化・ネットワーク化構想と大学	平成6年5月	『SGC教授学研究』No.4
7	「リーン企業体」の構造と特質 ー完成車メーカー／部品サプライヤー間の関係を中心にー	平成7年3月	『静岡学園短期大学研究報告』第7号
8	県内主要産業の景気と雇用動向ーマクロ分析による観測と展望ー	平成7年5月	『SGC教授学研究』No.5
9	戦略的情報システムの高度化と現代経営の展開 ー「顧客ベース」を起点としてのCIM・SISー	平成7年11月	『静岡学園短期大学研究報告』第8号

10	県内中小企業による協同開発組織・事業化の動向と特質 －創造的事業活動に向けての方策と事例研究－	平成8年5月	『SGC教授学研究』No.6
11	静岡県内にみる産学共同研究開発事業の展開と戦略動向 －三井農林株式会社の事例を中心とした予備的考察－	平成8年9月	『静岡学園短期大学研究報告』第9号
12	非営利・公益セクターにみる経営と組織 －社会福祉法人による高齢者福祉サービス事業の展開－	平成9年3月	『静岡学園短期大学研究報告』第10号
13	大学と産業界との交流のあり方－科学技術基本計画と産学の研究協力－	平成9年6月	『SGC教授学研究』No.7
14	イントラネットとグループウェアによる業務革新－関連製品・市場動向を中心に－	平成10年3月	『静岡学園短期大学研究報告』第11号
15	公益法人の事業戦略	平成10年10月	全国公益法人協会雑誌『月刊公益法人』1998年10月号
16	機能性食品素材を用いた製品開発戦略 －茶関連の成分とその応用製品を中心に－	平成11年3月	『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第1号
17	NPOの活動と今後	平成11年8月	全国公益法人協会雑誌『月刊公益法人』(論壇)1999年8月号
18	公益法人の事業戦略	平成11年10月	公益法人研究学会『学会誌』
19	「大学等からの技術移転」による産学協同と研究開発イノベーション －TLOを軸とした研究成果の移転とその戦略的活用ならびに有効性－	平成12年3月	『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第2号
20	公益法人の事業再構築と社会的責任 －介護・生活支援サービスなど福祉関連分野を対象に－	平成12年10月	全国公益法人協会雑誌『月刊公益法人』(特別寄稿)
21	緑茶リーフの流通と生産・消費拡大戦略 －海外市場ならびにドリンク・応用製品市場の動向を視野に入れて－	平成13年2月	『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第3号
22	緑茶の利用に関する調査	平成13年4月	静岡県茶商工業協同組合(委託研究)
23	緑茶購買行動に関する消費者意識調査	平成13年4月	静岡県茶商工業協同組合(委託研究)
24	首都圏地区600社の緑茶専門店を対象とした販売と経営の実態調査 －アンケート調査による分析とリーフの販売促進に向けた提言－	平成13年4月	静岡県茶商工業協同組合(委託研究)
25	産業競争力の強化と公益法人の役割－創業や新規事業への支援－	平成13年7月	全国公益法人協会雑誌『月刊公益法人』(論壇)2001年7月号
26	研究開発戦略と産学協同システムの診断 －第2期科学技術基本計画を視野に入れて－	平成13年12月	日本経営診断学会学会誌『経営診断－日本経営診断学会誌－』
27	TLOによる技術移転を活用する企業の特性と有効性 －第2期科学技術基本計画を視野に入れての検証－	平成14年2月	『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第4号
28	『「構造改革」下における地方企業の経営戦略』	平成14年度～平成16年度	科学研究費補助金(基礎研究(B)(1))平成14年度～16年度(課題番号14330034)研究成果報告書
29	21世紀型の経済成長モデルと非営利組織	平成15年2月	全国公益法人協会雑誌『月刊公益法人』(公益論壇)2003年2月号
30	公益法人の事業戦略とディスクロージャー	平成15年10月	全国公益法人協会雑誌『月刊公益法人』(特別論文)2003年10月号
31	産学共同研究と今後の研究開発の方向性	平成16年1月	化粧品科学研究開発専門誌『FRAGRANCE JOURNAL』
32	最近の米国におけるR&D戦略の特質 －支出主体と活動主体によるパフォーマンス分析－	平成16年2月	『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第6号
33	ナノテク関連企業にみる研究開発戦略とコラボレーション経営 －アウトソーシングと産学協同モデルの新潮流－	平成17年2月	『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第7号
34	イノベーションの「誘因論」に関わる諸説の検討 －技術と市場からの誘因と戦略的な結合のあり方－(査読付)	平成18年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第8号
35	創造的破壊と自己革新	平成18年7月	全国公益法人協会雑誌『非営利法人(提言)』2006年7月号
36	ビジネスアーキテクチャーと統合的イノベーションモデルの検討 －薄型液晶TVとシャープの戦略を念頭において－(査読付)	平成19年2月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第9号
37	コモディティー化の進む環境下の全社戦略と事業間構造のあり方(査読付)	平成20年2月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第10号
38	社会的イノベーションの追求と方策	平成20年4月	全国公益法人協会雑誌『非営利法人』2008年4月号
39	太陽電池の技術開発と主力企業の戦略動向(査読付)	平成21年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第11号
40	中国の大学マネジメント－アモイ大学を事例として－(査読付)	平成21年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第11号
41	金融危機からの教訓と非営利組織	平成21年4月	全国公益法人協会雑誌『非営利法人』

42	金融危機後における日本企業の行動特性分析 －世界経済の新潮流に向けた企業適応と戦略課題－(査読付)	平成22年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第12号
43	地域再生と活性化に向けての発想法 －創造性とアーバンデザインを活かした創造都市づくり－(査読付)	平成22年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第12号
44	R.M.グラントによる資源論アプローチの特性と戦略論 －組織能力による競争優位とその持続性との関わりから－(査読付)	平成23年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第13号
45	サローナ・シェパード・ポドルニーによる経営戦略論－持続的な競争優位獲得の方法論とダイナミック・ケイパビリティへの含意－(査読付)	平成23年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第13号
46	モジュール型ビジネスの優位性と活用戦略 －比較優位論をふまえた日本企業の戦略モデル－(査読付)	平成24年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第14号
47	オランダASLM社による露光装置モジュール戦略の優位性分析 －研究コーソシアムなどR&Dコラボレーションの活用－(査読付)	平成24年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第14号
48	「産業革新機構による次世代技術開発と事業支援の動向分析」(査読付)	平成25年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第15号
49	「プラットフォーム戦略モデルとそれを支える研究開発力の特性 －科学的知識の組み合わせの必要性－」(査読付)	平成25年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第15号
50	「科学技術立国日本の再生と大学の役割」	平成26年1月	『三田評論』慶應義塾大学
51	「松本晃CEOによるカルビー社の経営革新と成長要因分析－『経営者手腕と組織力のどちらが成長の源泉か』コリンズとボラスの学説検討を加味して－」(査読付)	平成26年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第16号
52	「アベノミクス下の産業競争力・科学技術政策の骨格と有効性 －成長戦略による科学技術イノベーション構想の検討－」(査読付)	平成26年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第16号
53	金融緩和下における日本企業の投資活動と戦略特性 －海外直接投資と国内投資との区分から－(査読付)	平成27年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第17号
54	「競争優位」概念の変遷とパラダイムシフト－R.マクレイスによる「競争優位の終焉(＝一時的優位性)」という戦略思考－(査読付)	平成27年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第17号
55	日本再興の成長戦略による新しいガバナンス体制づくり －企業側と投資家側との協創による「攻めのガバナンス」とは－(査読付)	平成28年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第18号
56	株式・資本市場の変容とROE経営 －持続的な企業価値向上のための新しいマネジメント－(査読付)	平成28年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第18号
57	「スマート・ジャパンICT戦略」とビジネス活動 －「ICTコトづくり戦略」の展開－(査読付)	平成29年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第19号
58	Fabラボによるビジネス創出と地域創生－藤枝への応用を考える－(査読付)	平成29年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第19号
59	経済成長と格差に関わる諸説の検討 －クズネッツの仮説から最近の格差拡大論に至るまで－(査読付)	平成30年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第20号
60	エアバックのタカタの破綻問題と教訓 －ガバナンス体制とサプライチェーンを対象の中心にして－(査読付)	平成30年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第20号
61	官民ファンドによるスタートアップ企業育成の意義と問題点 －新設された(株)産業革新投資機構の役割と在り方－(査読付)	令和2年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第22号
62	コーポレート・ベンチャー・キャピタル(CVC)によるオープン・イノベーション戦略 －研究開発力や新規事業創出力の新戦略と新潮流－(査読付)	令和2年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第22号
63	デジタルトランスフォーメーション時代の競争優位と戦略性－AI×ビッグデータを駆使した顧客価値創出と顧客深耕マネジメントの在り方－(査読付)	令和3年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第23号

研究報告

1	これからの地域活性化の方向性を考える－広域化・協同化・情報化－	平成8年1月	藤枝法人会機関誌『藤枝法人会』1996年1月号
---	---------------------------------	--------	-------------------------

学会発表

1	公益法人の事業戦略	平成10年10月	公益法人研究学会全国大会(於近畿大学)
2	中小企業の産学官共同研究開発戦略とその有効性 －静岡県内の機構・事例・成果－	平成11年6月	組織学会全国大会 (於北陸先端科学技術大学院大学)
3	A Case Study of the Effectiveness of Distance Learning Materials in Higher Education and Suggestions for Improvement (遠隔教育による学生のやる気と成果に関わる実証研究)	平成11年10月	IEEE国際学会Distance Learning II (6) (於東京国際フォーラム IEEE SMC Conference)
4	THE New R&D System and Management Strategy by University－Industry Cooperation (「産学協働による新しいR&Dシステムとマネジメント戦略」)	平成12年7月	日米経営会議静岡大会 WAM(Western Academy of Management)国際学会/静岡大会
5	Consumer Behavior in Purchasing Green Tea and Sales Management(緑茶の購買行動ならびに消費性向と販売促進マネジメント)	平成13年10月	2001年国際O-CHA学術会議 消費流通部会(於静岡グランシップ)
6	研究開発戦略と産学協同システムの診断 －第2期科学技術基本計画を視野に入れて－	平成13年11月	日本経営診断学会全国大会 (於名古屋工業大学)

7	非営利組織体の経営診断	平成15年10月	日本経営診断学会全国大会(於近畿大学)
8	ナノテク分野の研究開発戦略と産学協同 ー技術開発体制と商品化プロセスの検討ー	平成16年9月	日本経営学会全国大会(於早稲田大学)
9	非営利組織体の経営診断	平成16年10月	日本経営診断学会全国大会(於神奈川大学)

依頼講演

1	IT講習講師	平成13年2月	静岡産業大学
2	OーCHA未来講座講師「情報化時代に活きるお茶産業と関連市場」	平成13年2月	静岡産業大学
3	静岡市立商業高校への高大連携講座講演「県内企業の経営戦略」	平成13年9月	静岡市立商業高校
4	静岡産業大学国際情報学部公開講座講師「産業競争力の日米比較」	平成14年11月	静岡産業大学
5	高大連携土曜講座講師「経営戦略の基礎」	平成15年4月	静岡産業大学

その他(社会活動等)

1	平成6年11月	藤枝市都市計画審議会委員(令和4年4月まで)
2	平成12年7月	日韓経済経営会議実行委員(平成13年7月まで)
3	平成12年10月	世界お茶まつり流通・消費部会実行委員(平成13年10月まで)
4	平成13年4月	世界お茶まつりホームページワーキンググループ委員(平成13年10月まで)
5	平成15年10月	大学と連携したまちづくり懇話会委員(平成16年3月まで)
6	平成19年6月	藤枝市水道使用料等審議会委員(平成19年10月まで)
7	平成20年4月	3大学連携支援事業「地域人材育成のための大学院教育プログラムの開発」委員(平成23年3月まで)
8	平成21年3月	新公共経営研究会委員(平成23年3月まで)
9	平成21年11月	藤枝市まちづくり交付金評価委員会(事後評価委員会)委員(平成22年3月まで)
10	平成22年7月	藤枝市下水道使用料等審議会委員(平成22年10月まで)
11	平成22年7月	藤枝市国土利用計画策定に伴う有識者懇談会委員(平成22年12月まで)
12	平成24年4月	藤枝市中心市街地活性化協議会委員(令和2年10月まで)
13	平成24年4月	3大学連携支援事業(「静岡県国公立大連携による地域を担う人材開発のための大学院教育プログラムの開発」)委員 (平成27年3月まで)
14	平成24年7月	藤枝市水道事業経営審議会委員(平成24年11月まで)
15	平成25年11月	都市再生整備計画及び社会資本総合整備計画事後評価委員委員長(平成26年3月まで)
16	平成28年5月	藤枝エコノミックガーデニング推進連絡協議会委員(令和3年3月まで)
17	平成29年11月	地域プロデューサー育成事業(平成30年6月まで)
18	平成30年6月	藤枝商工会議所経営発達支援計画評価検討委員(令和3年3月まで)
19	平成30年10月	「身近な福祉を語ろう」牧之原市主催 若者との意見交換へ学生とともに参加(平成30年10月1日)
20	平成30年10月	城南静岡高校 出張模擬講義(平成30年10月6日)
21	令和元年5月	無料講座(BiVi)「世界と日本の景気と経済」(令和元年5月29日)
22	令和元年9月	城南静岡高校 出張模擬講義(令和元年9月10日)
23	令和2年11月	静岡産業大学・静岡理工科大学連携 社会人ビジネス講座(11月24日 BiViに於いて) 「AI×ビッグデータの活用と経営戦略ー生産性+顧客価値の向上を図るデータ・ドリブン戦略ー」